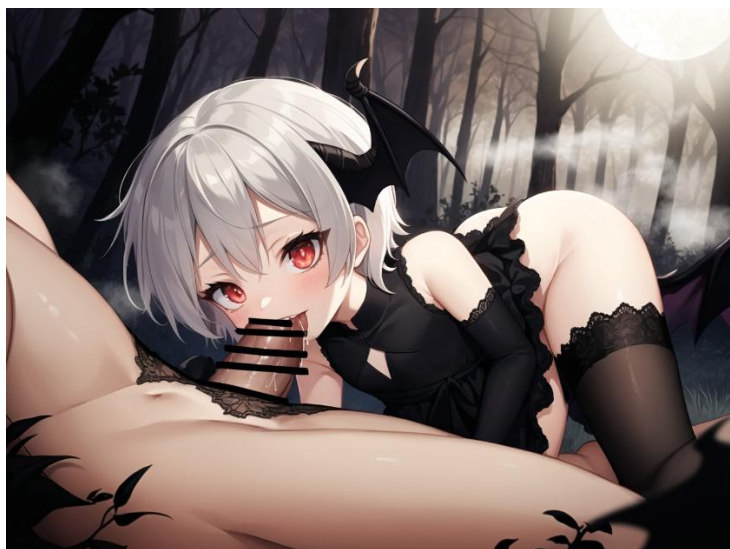


ドスケベ男の娘サキュバスがあらわれた！



紫の輪郭

あなたは旅人、いつか魔王を倒し勇者となる事を夢見る少年だ

依頼されていた洞窟の探索を終え村に戻る途中一人の少女に話しかけられた

1

「ねえ、そこのおにーさん♪」

ローブをフードまでしっかりとまわっていて顔は解らないが背格好はこじんまりとしている

「何か俺に用か？」

「旅人さんでしょ？ちよつとお話聞かせてよ♪」

あなたは微かな違和感を覚え剣を振りかざす

「わわっ！急に斬り掛かるとかサイテー」

フードが外れた少女の頭には角が二本付いており人間ではない事が  
見て取れた

「貴様、淫魔の類だな！」

「バレちゃったからには仕方ないなあ…ボクが搾り取ってあげる♡」

下級淫魔(LV5)が現れた

あなた(LV13)の攻撃 下級淫魔に剣を振りかざした

下級淫魔は魔力で飛び上がり突進して来た

あなたは避けられず転倒、下級淫魔は起き上がろうとする、あなたの唇に接吻した

「貴様！ な、何を!？」

「あれあれ？ その慌てよう：おにーさんもしかして今のが始めてだった？ アハハ♪ ファーストキス頂き♪」

3

あなたは体制を立て直し、再び剣を振り上げる

「そんなの振り回しちゃって、怖いなあ：おにーさん」

下級淫魔は上目遣いでこちらを見ている、その目とあなたの目が完全にあった